



職場研修 ~skill up~

大分県豊後高田土木事務所では、職員のskill upを図るため、現場研修等の職場研修を実施しております。

本格的な出水期を迎え、災害時の対応に関する各種研修を実施しました。

「ドローン操作研修」

※土木事務所にて



令和4年7月7日(木)
ドローン操作技術の向上、災害時を想定したZoomによる事務所からの指示を受けての飛行訓練を行った。

現場ではドローン操作マニュアルにより操作方法を確認し、ドローン操縦者、ドローン操縦補助者、ドローン監視者の役割を交代しながら実施した。

また、災害時を想定し、土木事務所から現場に対し、Zoomにより撮影場所や撮影方向等を遠隔にて指示し撮影する方法を試験した。

試験当初は、通信状況も良好であったが、当日は気温が30度を超える暑さであったこともあり、ドローン撮影状況を確認するタブレット端末が温度上昇により使用できなくなる事態も発生したことから、何らかの改善が必要などの課題も見つかった。

※現場にてドローン操作



「災害対応支援システム操作研修」

※研修の状況



令和4年6月21日(火)
県道に落石が発生し、通行止めとなったという想定で、被害情報の入力や通行規制情報の入力等、災害対応支援システムを使用し、実践形式で研修を行った。

入力に迷うこともあったが、マニュアルで確認を行い、出水時の対応に万全を期すよう今後も定期的の実施していく。



「災害復旧事業研修」

※研修の状況



令和4年8月17日(水)
当土木事務所管内では近年大きな災害は発生していないが、有事に備え、災害復旧事業の経験が少ない若手職員に対し「災害の手引き」を参考に研修を実施した。

参加した職員からは「災害業務は特有の規程等があるため、本研修で学んだことを活かしていきたい」などの感想が聞かれた。

若手職員にとっては今後の異動により災害復旧事業に携わることもあるため、定期的に災害に関わる研修を実施していく必要がある。

